

「みらいを語る新春の集い」を開催

市賀詞交換会

市賀詞交換会実行委員会主催の賀詞交換会が、1月14日に開催されました。

この会は、市内各界で活躍される方々およびつくばみらい市に關係の深い方々が一堂に集い、つくばみらい市のまちづくりや魅力の創造に関する意見の交換を行い、市政への理解と親交を深めていただく事を目的に実施されました。

実行委員長の片庭市長は「市民の皆さまと共に、知恵を借り、豊かさやゆとりを実感でき、住みたくなる、住んで良かったと思えるまちにしていきたい」とあいさつしました。



実行委員会の皆さん

当日は、お越しいただいた皆さんをお琴の演奏にて出迎え、余興では獅子舞が披露されました。また、新春抽選会では、つくばみらい市の認証特産品「みらいプレミアム」22品目が観光大使から紹介され、当選者に手渡されるなど、新春らしい華やかな会となりました。

市では、一人でも多くの方に男女共同参画について理解してもらおうと、市の男女共同参画月間である11月に、人生の目標を立てる「立志」の時期を迎えた市内中学校の2年生を対象に、出前講座を実施しました。

自分らしく生きるために

中学2年生が男女共同参画を考える

「みんなが自分らしく生きるために」と題し、性別や慣習にとらわれず、自分の個性や能力を活かせる社会の実現に向けて「今から出来ることは何か」について、生徒たちによる寸劇を交えながら、家庭での出来事などを事例に説明を行いました。

生徒の皆さんからは「男だから女だからと言わず、みんな



会場内の様子



出前講座の様子(谷和原中学校)

善意の寄附をいただきました

【もりや小児科医院長

金子英哲様より】

もりや小児科医院長金子英哲様より、つくばみらい市の子どもたちの予防接種の充実に役立ててほしいと、3万9000円が市に寄附されました。

【糸賀孝之様より】

糸賀孝之様より、安心して暮らせるまちづくりに役立ててほしいと、10万円が市に寄附されました。糸賀様におかれましては、亡き奥様(テイチクレコ



片庭市長に目録を手渡す糸賀氏(左)

人道活動に役立てます

日本赤十字社社資

日本赤十字社茨城県支部つくばみらい市地区における平成25年度社資募集は、8883世帯にご協力いただき、427万7150円、また事業所については、90事業所にご協力いただき、74万4000円、総額502万1150円となりました。(平成25年12月5日現在)

日本赤十字社は、国際赤十字社の一員として国内・国外を問わず、災害時の救護救援活動、血液供給等事業、赤十字病院の医療事業、社会福祉施設運営乳児院、老人福祉施設、障がい者福祉施設など、さまざまな人道的活動を展開しています。皆さんからお預かりしたお金は全額、日本赤十字社茨城県支部へ送金し、この活動の基盤となります。ご協力ありがとうございました。

なお、ご協力いただきました事業所名を、市ホームページに掲載させていただきます。